

景観調査地点等の標高について

景観調査地点の標高（写真撮影位置の高さ）は、以下の通りです。

| 番号 | 地点名 | 地盤 標高 | 地盤から撮影位置 (カメラ) までの高さ | 撮影位置 (カメラ) 標高 | 備考 |
|----|----------|----------|-------------------------|------------------|------|
| 1 | 平成調和歩道橋 | 34.9m | 5.4+1.5m | 41.8m | |
| 2 | 万博南歩道橋 | 50.5m | 10.3+1.5m | 62.3m | |
| 3 | 千里丘北 | 48.0m | 1.5m | 49.5m | |
| 4 | 公園東口駅前 | 34.0m | 8.0+1.5m | 43.5m | デッキ上 |
| 5 | 万博記念公園駅前 | 40.0m | 9.0+1.5m | 50.5m | デッキ上 |

※1：地盤標高は、大阪府 1/2500 地形図から読みとった地盤高さ

2：カメラ高さ（三脚高さ）はすべて 1.5m

スタジアム建設場所の標高は、42.3mです。

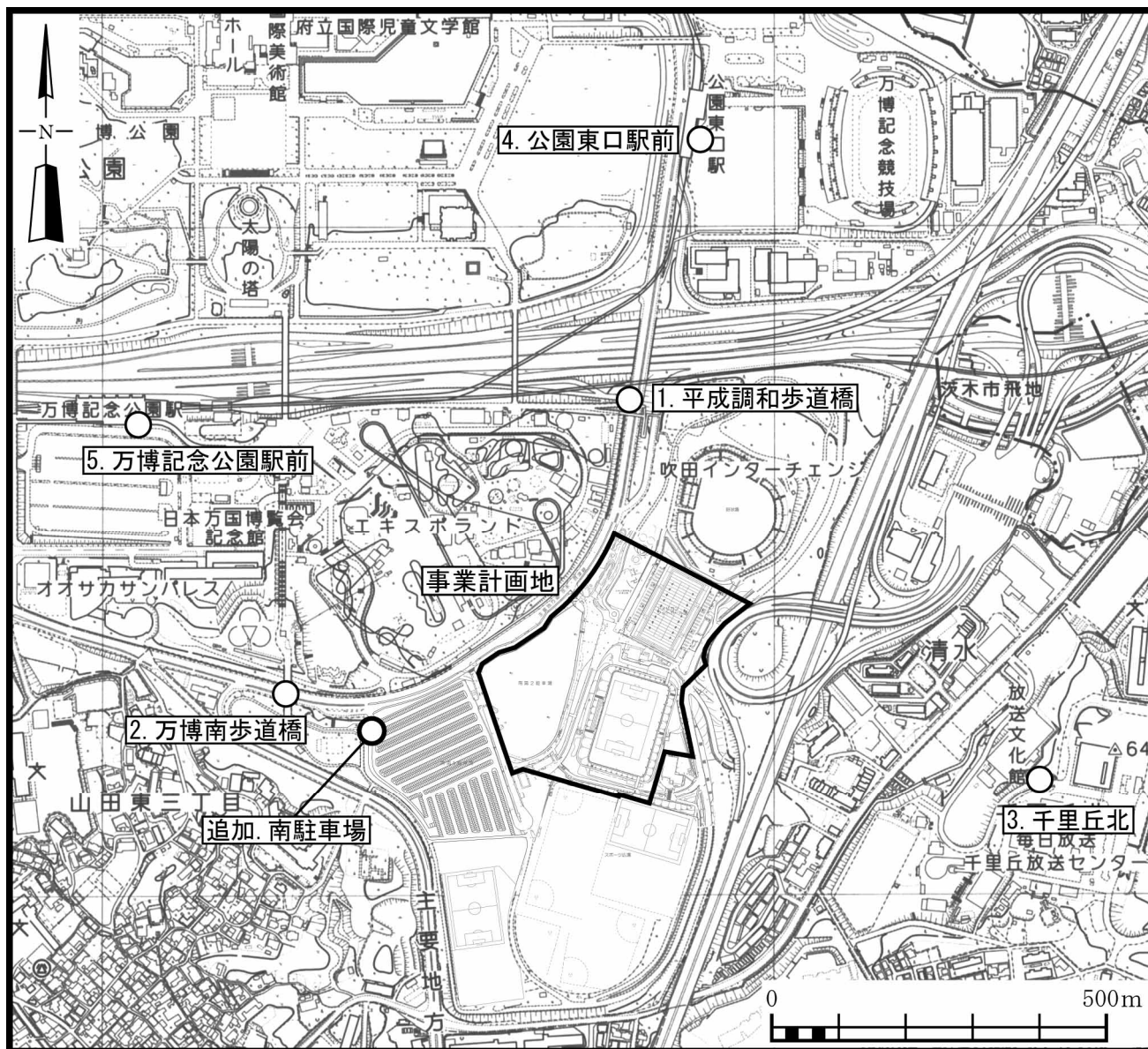
景観追加検討地点について

計画建物の全体像が見える地点として、南駐車場からの景観について予測を行いました。事業計画地近傍の地点で、スタジアムの全容が見通せる地点、また、歩行者などの主要なルートとなっており、比較的多くの人の通行がある地点として選定しました。地点の位置は下図に、現況の景観及び施設完成後の景観予測（モンタージュ）は次ページに示すとおりです。地点の詳細は以下の通りです。

方向：東（撮影地点からスタジアム中心方向）

距離：250m（事業計画地中心部まで スタジアム壁面までの距離：約200m）

撮影高さ：50.0m（地盤標高48.5m＋カメラ高さ1.5m）



景観調査地点位置図